

車イス寄贈贈呈式が行われました

令和6年2月14日（水）に、当院において、筑波銀行・寄贈サービス付きSDGs私募債『地域の医療サポート債』による、有限会社新栄メンテナンス様から車イス2台の寄贈贈呈式が行われました。

『地域の医療サポート債』は、筑波銀行が受け取る発行手数料の一部を、発行企業が指定する団体等に寄付、または寄贈するサービスが付いた私募債です。

贈呈式には、有限会社新栄メンテナンス代表取締役社長の田中頼光様と筑波銀行神栖支店支店長の小林英将様が出席され、田中社長から当院鈴木院長に寄贈品の目録が授与されました。

田中社長からは、「地域医療の活性化に必要な、白十字総合病院へ貢献したいと強く思い寄贈しました。」とご挨拶をいただき、鈴木院長からは「地域の中核病院として、これからも努力して参ります。大切に使用させていただきます。」と感謝の言葉を述べました。



目録贈呈の様子

写真右より)

小林英将様(筑波銀行神栖支店支店長)

田中頼光様(新栄メンテナンス代表取締役社長)

鈴木善作 (白十字総合病院院長)

ご寄贈いただいた車イス2台につきましては、外来患者様用として大切に使用させていただきます。

